



平成 27 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 26 年 8 月 8 日

会 社 名 OMソーラー株式会社 グリーンシート銘柄
 コード番号 2401 本社所在都道府県 静岡県
 本社所在地 静岡県浜松市西区村楠町 4601
 問い合わせ先 責任者部署名 事業管理部
 氏 名 田中 照久 T E L (053) 488-1553

1. 平成 27 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 26 年 3 月 21 日～平成 26 年 6 月 20 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
平成 27 年第 1 四半期	1,054,045	(279.2)	△4,869	(—)	△7,986	(—)
平成 26 年第 1 四半期	377,488	(103.7)	△19,511	(—)	△21,758	(—)

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り	潜 在 株 式 調 整 後	自 己 資 本	総 資 産	売 上 高
	千円	%	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益	当 期 純 利 益 率	経 常 利 益 率	経 常 利 益 率
平成 27 年第 1 四半期	△7,986	(—)	△1,118 20	—	△2.9	△0.4	△0.8
平成 26 年第 1 四半期	△21,758	(—)	△3,046 60	—	△8.6	△1.4	△5.8

(注) 1. 期中平均株式数 平成 27 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株 平成 26 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株

2. 会計処理の方法の変更 有・**(無)**

3. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益の対前年同四半期増減率は、金額がマイナスである為、記載しておりません。

4. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益につきましては、四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、算出を省略しております。

(2) 財政状態

	総 資 産		純 資 産		自 己 資 本 比 率	1 株 当 た り 純 資 産	
	千円		千円		%	円 銭	
平成 27 年第 1 四半期	2,276,476		269,074		11.8	37,674	97
平成 26 年第 1 四半期	1,564,405		239,576		15.3	33,544	72

(注) 1. 期末発行済株式数 平成 27 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株 平成 26 年第 1 四半期 普通株式 7,142 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
平成 27 年第 1 四半期	△244,223	△14,445	441,792	320,090
平成 26 年第 1 四半期	62,007	△4,625	67,994	245,809

(注) 貸借対照表上の「現金及び預金」とキャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」との調整は以下のとおりです。

項 目 名	平成 26 年 3 月期第 1 四半期	平成 27 年 3 月期第 1 四半期
貸借対照表上の「現金及び預金」	257,844 千円	320,090 千円
預入期間が 3 ヶ月を超える定期預金	12,034 千円	— 千円
現金及び現金同等物	245,809 千円	320,090 千円

2. 平成 27 年 3 月期の業績予想 (平成 26 年 3 月 21 日～平成 27 年 3 月 20 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金				
				第 1 四半期	中間期末	第 3 四半期	期末	年間
	千円	千円	千円	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
通期	6,537,625	110,853	110,853	—	—	—	500 00	500 00
				普通株式				

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 15,521 円 28 銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでいます。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

平成 26 年 8 月 8 日

第 17 期 第 1 四半期報告書

(平成 26 年 3 月 21 日～平成 26 年 6 月 20 日)

会社名 (定款上の商号) OMソーラー株式会社
英文名 (英文商号) OM Solar, Inc.
コード番号 2401
代表者の役職氏名 代表取締役 飯田 祥久
本店の所在の場所 静岡県浜松市西区村櫛町 4601
電話番号 053-488-1553
連絡者 事業管理部 田中 照久

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第 17 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日	自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日	自平成 25 年 3 月 21 日 至平成 25 年 6 月 20 日
		金額	金額	金額
I 売上高		1,054,045	1,054,045	377,488
II 売上原価		926,009	926,009	257,843
売上総利益		128,036	128,036	119,644
III 販売費及び一般管理費		132,905	132,905	139,156
営業損失		4,869	4,869	19,511
IV 営業外収益		45	45	37
V 営業外費用		3,161	3,161	2,285
経常損失		7,986	7,986	21,758
税引前四半期(当期)純損失		7,986	7,986	21,758
法人税、住民税及び事業税		—	—	—
四半期(当期)純損失		7,986	7,986	21,758

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第 17 期 第 1 四半期 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日	当期累計 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日	前年同期累計 自平成 25 年 3 月 21 日 至平成 25 年 6 月 20 日
期 中 平 均 株 式 数	7,142 株	7,142 株	7,142 株
1 株 当 た り 四 半 期 (当 期) 純 損 失	1,118 円 20 銭	1,118 円 20 銭	3,046 円 60 銭
潜在株式調整後 1 株当たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	※注 1 —	※注 1 —	※注 1 —

※注 1 潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益は、四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、算出を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業部門	第 17 期 第 1 四半期 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日 金 額	当期累計 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日 金 額	前年同期累計 自平成 25 年 3 月 21 日 至平成 25 年 6 月 20 日 金 額
○ M 会 員 (V C) 事 業	43,485	43,485	47,681
住 宅 部 材 販 売 事 業	265,603	265,603	309,166
施 設 建 築 事 業	6,823	6,823	16,197
そ の 他 事 業	738,133	738,133	4,443
合 計	1,054,045	1,054,045	377,488

※ 上記金額には、消費税は含まれておりません。

(3)貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 16 期末 (平成 26 年 3 月 20 日現在)		第 17 期 第 1 四半期 (平成 26 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	149,001		320,090	
2. 売 掛 金	238,824		856,374	
3. 商 品	230,838		282,164	
4. 未 収 入 金	15,347		12,158	
5. 短 期 貸 付 金	18,650		31,450	
6. そ の 他 流 動 資 産	164,386		88,731	
7. 貸 倒 引 当 金	△9,243		△9,243	
流動資産合計	807,805	53.2	1,581,726	69.5
II 固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物	402,886		402,886	
(2) 建 物 付 属 設 備	47,609		47,609	
(3) 構 築 物	10,150		12,800	
(4) 工 具 器 具 備 品	10,881		10,881	
(5) 一 括 償 却 資 産	2,480		2,624	
(6) リ ー ス 資 産	4,729		4,240	
(7) 減 価 償 却 累 計 額	—		△14,032	
有形固定資産合計	478,738	31.6	467,010	20.5
2. 無 形 固 定 資 産				
(1) 借 地 権	10,071		10,071	
(2) ソ フ ト ウ ェ ア	30,804		31,118	
(3) 電 話 加 入 権	2,770		2,770	
(4) の れ ん	71,428		65,476	
無形固定資産合計	115,075	7.6	109,436	4.8
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券	27,000		27,000	
(2) 出 資 金	1,010		1,010	
(3) 関 係 会 社 有 価 証 券	7,900		7,900	
(4) 長 期 貸 付 金	4,106		3,066	
(5) 保 証 金	11,961		11,961	
(6) 敷 金	20,143		20,143	
(7) 保 険 積 立 金	31,458		33,830	
(8) 長 期 前 払 費 用	11,084		11,174	
投資その他の資産合計	114,664	7.6	116,086	5.1
固定資産合計	708,478	46.7	692,533	30.4
III 繰 延 資 産				
1. 社 債 発 行 費	933		2,216	
繰延資産合計	933	0.1	2,216	0.1
資 産 合 計	1,517,217	100.0	2,276,476	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	第 16 期 末 (平成 26 年 3 月 20 日現在)		第 17 期 第 1 四 半 期 (平成 26 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%
I				
1. 買 掛 金	210,724		486,097	
2. 短 期 借 入 金	32,000		385,000	
3. 一 年 内 返 済 長 期 借 入 金	—		178,412	
4. 未 払 金	36,239		43,232	
5. 未 払 法 人 税 等	983		7	
6. 前 受 金	—		—	
7. 預 り 金	4,128		5,517	
8. 仮 受 金	125		132	
9. 未 払 配 当 金	248		1,612	
10. 賞 与 引 当 金	11,491		17,236	
11. そ の 他 流 動 資 産	5,107		56,013	
流 動 負 債 合 計	301,046	19.8	1,173,262	51.5
II 固 定 負 債				
1. 長 期 借 入 金	566,680		469,005	
2. リ ー ス 債 務	5,137		4,623	
3. 預 り 保 証 金	363,720		360,509	
固 定 負 債 合 計	935,538	61.7	834,138	36.7
負 債 合 計	1,236,585	81.5	2,007,401	88.2
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本				
1. 資 本 金	214,355	14.1	214,355	9.4
2. 資 本 剰 余 金				
資 本 準 備 金	357		357	
そ の 他 資 本 剰 余 金	19,296		46,623	
資 本 剰 余 金 合 計	46,980	3.1	46,980	2.1
3. 利 益 剰 余 金				
(1) 利 益 準 備 金	—		357	
(2) そ の 他 利 益 剰 余 金				
繰 越 利 益 剰 余 金	19,296		7,382	
利 益 剰 余 金 合 計	19,296	1.3	7,739	0.3
株 主 資 本 合 計	280,631	18.5	269,074	11.8
純 資 産 合 計	280,631	18.5	269,074	11.8
負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,517,217	100.0	2,276,476	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別	第 16 期末 (平成 26 年 3 月 20 日現在)	第 17 期 第 1 四半期 (平成 26 年 6 月 20 日現在)
発行済株式総数	7,142 株	7,142 株
1 株当たり純資産額	39,293 円 17 銭	37,674 円 97 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	利益 準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	
平成 26 年 3 月 21 日残高	214,355	357	46,623	—	19,296	280,631
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△3,571	△3,571
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立	—	—	—	357	△357	—
四半期純損失 (△)	—	—	—		△7,986	△7,986
事業年度中の変動額合計	—	—	—	357	△11,914	△11,557
平成 26 年 6 月 20 日残高	214,355	357	46,623	357	7,382	269,074

(5) 貸借対照表及び損益計算書作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針等は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 1/4 に該当する金額を計上しております。
2. 税金の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、受取利息等の源泉所得税、及び税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。
3. 経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は資産又は負債に計上せず期間費用として処理しております。
4. 消費税等の会計処理	仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に計上しております。

なお、当該四半期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第17期 第1四半期（平成26年3月21日～平成26年6月20日）の業績の概況

当四半期におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が懸念されておりましたが、景気ウォッチャー調査などに基づいて、政府は「景気は緩やかな回復基調が続いており、反動減の影響も薄れつつある」との見解を表明しております。しかし、原料費、運送費、電力料金などのコストが上がっており、価格転嫁が十分にできない企業も多く予断を許さない状況が続いております。

住宅産業においては、消費増税の影響が予想以上に長引いており、7月31日に発表された住団連の住宅業況調査を見ても、1～3月に比べて4～6月は、来場者数、引き合い件数、購買意欲が減少しております。

このような業界動向の中でも、当社の売上高は前年同期比676,557千円（同179.2%増）の増収となりました。

OM会員（VC）事業は、前年同期に新入会が多かった反動で、前年同期比4,196千円（同8.8%減）の減収となりました。

住宅部材販売事業は、消費税率引き上げによる反動減により、OMの受注棟数が前年同期に比べ13.6%減となり、前年同期比43,562千円（同14.1%減）の減収となりました。

施設建築事業も消費税率引き上げによる反動減があり、3月に売上が集中したため、9,373千円（同57.9%減）の減収となりました。

一方、新規事業として取り組んだ「太陽光発電事業」が大きく貢献し、その他事業につきましては733,689千円（前年同期売上高4,443千円）の増収となりました。

営業損益につきましては、売上高の増加により売上総利益が前年同期比で8,391千円（同7.0%増）の増益となり、販管費も6,250千円（同4.5%減）の減少で、営業損失が前年同期比14,641千円縮小しました。このことから経常損益につきましても、前年同期比で13,772千円縮小しております。

以上の結果、当四半期における売上高は1,054,045千円（前年同期売上高377,488千円）、営業損失4,869千円（前年同期営業損失19,511千円）、経常損失7,986千円（前年同期経常損失21,758千円）、四半期純損失7,986千円（前年同期四半期純損失21,758千円）となりました。

III 第17期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第16期（実績） 平成25年3月21日 平成26年3月20日	第17期（予想） 平成26年3月21日 平成27年3月20日
	売 上 高		1,680,838
営 業 利 益		23,056	119,256
経 常 利 益		19,650	110,853
当 期 純 利 益		19,296	110,853

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

期 別 科 目	第 17 期 第 1 四半期 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日
現金及び預金の増減額	171,089
現金及び預金の四半期首残高	149,001
現金及び預金の四半期末残高	320,090

増減の理由：主たる増加要因としましては、短期借入金増加 353,000 千円、仕入債務の増加 275,373、長期借入金の新規借入 100,000 千円。主な減少要因としましては、売上債権の増加 617,550 千円、税引前当期純損失 7,986 千円、及び長期借入金返済 19,263 千円によるものです。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

期 別 科 目	第 17 期 第 1 四半期 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日
短期借入金の増減額	353,000
短期借入金の四半期首残高	32,000
短期借入金の四半期末残高	385,000

増加の理由：借入極度枠内の新規借入返済 68,000 千円及び新規借入 285,000 千円によるものです。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

期 別 科 目	第 17 期 第 1 四半期 自平成 26 年 3 月 21 日 至平成 26 年 6 月 20 日
長期借入金の増減額	80,737
長期借入金の四半期首残高	566,680
長期借入金の四半期末残高	647,417

増減の理由：主な増加要因は制度融資の利用 100,000 千円によるものです。主な減少要因は約定返済 19,263 千円によるものです。

V その他

該当事項はありません。